



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 副 幹 副 会	会 報 ・ I T	長 幹 事 事 務 所	畑 建 山 遠 高	中 部 本 藤 橋	雄 卓 晃 純	太 也 久 司 宏
-----------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	-----------------------

持続可能なインパクトを生み出そう

2026～2027 国際ロータリー会長 オンラインカ H. ババロラ

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3170回例会(7月28日)☆司会 栗原良幸SAA

点鐘 …畑中雄太会長

斉唱 …それでこそロータリー

会長報告

◎平塚RC より

・平塚RC創立70周年記念チャリティゴルフ大会開催のご案内

※厚木王子高校発

初めてのDXオペラ「魔的」本公演

クラウド・ファンディング支援のお願い

委員会報告

◎ゴルフ同好会 会田義明君

明日のゴルフの件

スマイル

畑中雄太会長・山本晃久幹事

皆さんこんにちは。最近梅雨があけたと思ったら、今度は天候不順に見舞われています。暑さや急な雨への対応はもちろんですが、なんといっても怖いのは雷です。明日のコンペでゴルフをされる会員の方は、なにとぞご注意ください。本日の会員卓話は櫻木会員です。櫻木会員、よろしくお願いいたします。

原田忠洋君

新型コロナで中断されていた地域交流事業を来月復活させる事が出来ました。地元の皆さんに感謝しながらスマイルします。

松本英二君

明日のゴルフよろしくお願いします。練習の成果を見て下さい。

田川祐介君

明日はゴルフとレンブラントのビアガーデンよろしくお願いします。気温との戦いになりそうですが、楽しんでいきましょう。

畦地桂輔君

先週は夏季休暇で欠席してしまいました。今日から休暇明けの仕事第一発目がロータリーです。暑さに負けず頑張ってください。

前田賢一君

所用の為早退します。申し訳ありません。

今日のお花



カラー(畑中雄太会長)

パイナップルリリー(山本晃久幹事)

ひまわり(建部卓也君)

今日のお祝い 「おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。」

*事業所開設

西畠洋一君(15日)

*会員誕生日

松本英二君

齋藤英樹君

高橋 宏君

川畑直也君

*配偶者誕生日

櫻木達矢夫人

*入会記念日

西畠洋一君(H7.8.8)

今日の例会(2026年8月4日)

「会員増強月間」

担当:市川信也君

次回の例会(2026年8月18日)

「納涼親睦例会」

担当:原田忠洋君

持続可能な
インパクトを
生み出そう



本日の流れ:30分でお伝えしたいこと

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

自己紹介から、地域貢献、GREEN×EXPO 2027、ロータリーでできることへ

- 1 自己紹介** 学生時代、銀行員としての歩み、サーフィンからの学び
- 2 横浜銀行の地域貢献** 「まち・ひと・しごと」をつくる地域金融の役割
- 3 厚木・県央の実例** サマーアカデミーやがせと金融教育
- 4 GREEN×EXPO 2027** 地域の未来を共有する機会として捉える
- 5 ロータリーとの接続** 学ぶ、広げる、参加する、つなぐ

銀行の仕事もロータリーも、地域の課題を見つけ、人をつなぎ、行動に変えること。

1

学生時代:コツコツ型の原点

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

小中

- 小学生、勉強は得意ではなかった
- 小学6年生から新聞配達のアパート
- 毎朝4時半起きで「続ける力」を学ぶ
- 中学からハンドボール部に所属し、体力とチームワークを鍛える

高校

- 中学に続きハンドボールに打ち込み、中国地方大会に出場
- 友人に刺激を受け、勉強もコツコツ継続
- 新聞配達と部活動、勉強の両立
- 岡山県選抜選手として、努力を重ねる大切さを実感

大学

- 横浜国立大学 海洋工学コースへ。大学院まで進学
- 多様なアルバイトと友人に恵まれ、横浜との縁が深まる
- 就職氷河期に横浜銀行へ。
- 経済学、決算書も知らない状態で銀行員に

学生時代のキーワード:体力・継続・人とのご縁

2

銀行員としての歩み

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

お客さまと地域に育てていただいた銀行員人生

法人営業

- 2000年入行
- 横須賀で法人営業を経験
- 野村証券に若手出向IPOを学ぶ
- 品川で融資先の破綻、回収不能など、金融の現実を学ぶ

審査・再生

- リーマンショック後の不良債権対応、事業再生を担当
- 債権放棄など、お客さま、銀行の双方の痛みを伴う支援も経験
- 融資部長を担う土台に

企画・本部

- 法人営業企画、大企業融資審査、経営会議での説明を経験
- 組織を動かす難しさと面白さを実感

支店長

- 元町支店長から厚木支店長へ
- 地域からの期待。支店長は「見られる仕事」であることを実感

銀行の仕事は、地域経済と企業の未来を共に考え、伴走すること

3

趣味(サーフィン)

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

自然相手のスポーツ

- 25才に開始。藤沢に転居して、毎週、海に行くようになったのは35才から
- ロングボードを初めて、より動きがあるショートボードに転向
- 45才以降、休肝日と筋トレ、ストレッチの重要性を実感

心身のリセット

判断力と準備の徹底



昨年12月24日(水)に休暇中、ドローンで撮影された動画です。

KAPWING

趣味(サーフィン)からの学び

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

1.同じ波は二度と来ない(Go for it!(行く!と決めたら行く))

- 波は一瞬で形を変え、同じチャンスは戻ってきません。
- 迷ったら一歩前へ出て、まず動くことを大切に。
- 中途半端な行動がケガのもと、決めたら行く方が安全。

2.いい波は、準備した人に来る

- 筋トレ、体力づくり、心のゆとりがあって波に乘れます。
- 経営も、戦略・人材・資金・信頼の積み重ねの準備が土台になります。
- 機会を成果に変えるのは、日々の準備。

3.変えられないものより、変えられることに集中する

- 天候や潮は変えられなくても、判断と行動は選べます。
- 組織も環境変化より、目的・役割・連携が重要です。
- チームで同じ方向に動ければ、難しい状況でも前に進めます。

地域金融もロータリーも、環境変化の中で「できること」を見つけて動く活動です。

横浜銀行の地域貢献活動

あなたと共に、未来を育てる。
横浜銀行 YOKOHAMA BANK

地域のハブとして「まち・ひと・しごと」をつくる

地域金融機関として、地域や社会の課題解決に取り組み、地域の魅力創出・地域経済の活性化を通じた「持続的な好循環」をめざす。

地域社会の課題解決への取組件数	2022年度	2023年度	2024年度
	20件	23件	25件

目標15件を連続達成

まち

- 横浜市とグリーン社会実現に向けた連携協定
- GREEN×EXPO 2027の参画・機運醸成を後押し
- 地域脱炭素プラットフォーム、環境教育プログラムを展開

ひと

- 電子地域通貨「OMOTANコイン」で地域内消費を促進
- かながわPayでは共同企業体の代表機関として運営を受託
- デジタル・キャッシュレスを通じて人の流れをつくる

しごと

- 産学官金連携コーディネータとして大学と企業を橋渡し
- 県内8大学技術シーズ発表会で新製品開発・技術課題解決を支援
- Frontiersを通じ、2024年度は6社へ総額2,000万円を寄付

銀行は「融資」だけでなく、地域の課題をつなぎ、解決策を形にする役割を担います。

あなたと共に。未来を育てる。

地域の学びの場

サマーアカデミーみやがせ2026

- 2026年7月4日から9月27日まで開催
 - 宮ヶ瀬湖で「遊んで・学ぶ」体験型イベント
 - 相模原市、厚木市、愛川町、清川村の小学生約42,000人へ冊子配布
 - 今年のテーマは「企業連携」
- 



銀行の専門性を提供

はまぎん おかねの教室

- 社会/SDGs科目として実施
- 親子で毎月のおこづかいの使い方を学ぶ
- 開催日：7月25日、8月14日、9月6日
- 所要時間：約40分
- 参加費無料講師：横浜銀行厚木支店の行員

地域の子どもたちに金融リテラシーを届けることも、銀行だからできる地域貢献。



あなたと共に。未来を育てる。

「幸せを創る明日の風景」を、地域・環境・経済・人づくりの視点で捉える

概要

2027年国際園芸博覧会
GREEN×EXPO 2027

- 会場：旧上瀬谷通信施設（横浜市）
- 期間：2027年3月19日～9月26日
- 参加者数：1,500万人規模
- テーマ：幸せを創る明日の風景
- SDGs、地方創生、グリーンインフラ、Society5.0の実装をめざす



全通イメージ図（元資料より）

ロータリーとの親和性

環境保全・地域連携・青少年育成・職業奉仕につながるテーマ

単なるイベントではなく、地域社会が未来像を共有する機会としてお伝えしたい。

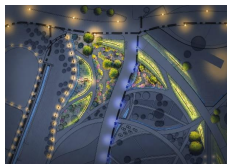
横浜銀行 YOKOHAMA

1. 入場ゲート正面にてGREEN×EXPO 2027の顔を創出「横浜銀行 GREEN WALL」



3. プロジェクションマッピングにより夜間のエンターテインメントを演出

2. メインガーデンのライトアップにより夜間のシンボル景観を創出



横浜銀行協賛の全体像（ニュースリリース別紙より）



地域企業・市民・行政が「共創」する雰囲気をつくることも、社会貢献です

あなたと共に。未来を育てる。
横浜銀行 | YOKOHAMA BANK

[GREEN×EXPO 2027を「見るイベント」から「地域で関わる活動」へ](#)

ロータリーの強み：多様な職業人のネットワーク、地域への信頼、奉仕活動の実行力

学ぶ

- 環境、農、食、観光、地域経済を学ぶ

広げる

- 会員企業、取引先
学校、家庭へ情報
届ける
- ポスター掲示、チ
ット周知、SNS発
など小さな協力

[参加する](#)

- ▶ ボランティア、見学会、家族参加、子ども向け企画に関わる
- ▶ 地域全体の機運醸成に貢献

つなぐ

- 企業・行政・学校・市民をつなぐ
- 奉仕活動や地域課題解決のテーマへ発展

認知度向上の余地

- 県の調査では、県内認知度は61.1%
- 大阪万博に比較すると認知度が比べ低く、さらなる機運醸成が必要



協賛による参画

メニュー	概要
協賛参加	「<u>事前協賛</u>」 主催者が実演する「演習」に必要な物品、サービスのリストから選び、協賛する方式。 「<u>プロモット協賛</u>」 資金・物資・サービスの提供に加え、企業・団体の理念や技術を協会が理解し、主催者と共創しながら協賛する方式。
公認ライセンス商品の製造・販売	公認ブランド、公認マスコットキャラクター等を用いた公認ライセンス商品の製造、または販売を行う事業者（サブライセンス）を募集。

GREEN×EXPOを機会に、厚木からも「環境・地域・次世代」への奉仕を形にしていきたい。

7月14日例会	確定出席率 92.86%	7月28日例会	出席 24 名	欠席 5 名	出席率 88.89%
		＜事前メイク＞ 黄金井陽介君(7月22日／厚木中RC) 前田豊一君(7月24日／厚木県央RC) ＜欠席＞ 秋岡聡行君・齋藤英樹君・鈴木茂男君			